



# 岩国医療センターだより

2024年1・2月号 VOL.151

ご自由にお持ちください。



絆スタジアム



競技場



ふくろう公園



岩国市消防出初式

めぐり

② 特集【総合内科だより】  
総合内科

④ 【看護部だより】7階西病棟紹介

⑤ 【緩和ケアだより】  
安心して自宅療養が送れるように

⑥ 院内ソフトボール大会に参加して

⑦ 【かかりつけ医のご紹介】  
岡山医院

⑧ インフォメーション

特集

# 総合内科



緩和ケアセンター医長

しらき てるお  
白木 照夫

今回は総合内科の紹介をさせていただきます。

日本内科学会 内科指導医・総合内科専門医  
日本循環器学会 循環器専門医、身体障害 認定医  
日本プライマリ・ケア連合学会 認定医・認定指導医  
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医  
日本緩和医療学会 緩和医療専門医

## 当院の総合内科の歴史

この病院が愛宕山に移転する前、病院の名前もまだ国立岩国病院であったころ、時の第一内科医長（現在の職名もなくなりましたが）であった湊武先生が、1987年総合診療の必要性をいち早く察知した厚生労働省からの海外研修派遣ののち、総合診療科として標榜、発足されたのがはじまりで、全国の国立病院の中でも4番目の早さであったそうです。

その後、診療科の名称は総合内科となり、病院の新築移転の際に、存続をどうするかが話し合われましたが、継続することとなり現在に至っています。



【移転前の旧病院（黒磯）】

## 診療の概要

総合内科は、基本的には初診つまり、お困りの病気について初めてこの病院にかかる患者さんを診療する部門です。

どのようなときにご利用いただくかは、当院のホームページに詳しいので、これに沿って説明しますと、

- 1 かかりつけの先生のところから地域医療連携室を通じて紹介受診予約となった方
- 2 紹介状持参で来院された当日受付の患者さん

- 3 かかりつけの先生がいないなどの理由で紹介状を持たずに来院された患者さんであって、どの診療科を受診すればよいのかがはっきりしない場合
- 4 この病院の中で、ほかの診療科を受診された患者さんで、その診察医から内科的な診療が必要と判断され院内紹介された場合
- 5 当院の採用時に健康診断を受ける方や、どこかで受けた健康診断で異常を指摘され、2次精査（さらに詳しい検査）の目的で受診された患者さん
- 6 休日・夜間救急外来を受診された患者さんで翌日や休日明けに来院を指示された患者さん

などが代表的な場合となります。

## おもな診療内容

診察室は3室あり、担当医が適切に病歴聴取・診察・検査・結果説明等の診療を行い、継続して診療が必要であると判断した際は、再診は各診療科で行うこととなります。

当院はいろいろな学会の研修医の教育を行う病院に指定されていることから、初診の際に研修医があらかじめ詳しい問診（症状の確認）を行う場合がありますので、よろしくお願いいたします。

担当している医師は、内科系のいろいろな分野の専門医ですが、それでも膨大な数に及ぶ疾患すべてに精通することは当然困難です。



当院の内科部門では、残念ながら<sup>こうげんびょう</sup>膠原病（リウマチ関連の疾患）や神経筋疾患（筋ジストロフィーなど）の専門家が不在です。お困りのご病気が、内科診療だけでは解決しない場合も多くみられます。そのため、初回の診療で担当医の専門領域に合致しない場合は、内科であっても院内の別の医師に紹介したり、ご病状が思いのほか重症の場合は、診療の場を救急外来に移したり、別の診療科やさらには別の専門病院宛てに紹介させていただく場合も出てきます。できるだけ短い時間で、確実に診断に至るために、どうしても必要となる場合があるため、ご了承いただきたく思います。

尚、定期観察が必要な場合、病状がおちついていれば、ご紹介いただいた医療機関やかかりつけ医へ地域医療連携室を通じて逆紹介させていただきます。詳しくは診療担当医・受付スタッフへお尋ね下さい。

## かかりつけ医と紹介状のこと

かかりつけ医と紹介状についてももう少し補足しておきます。

かかりつけの先生からの紹介状がない場合、初診の患者さんでは選定療養費と呼ばれる別途の費用がかかってしまうので、窓口でのお支払いが高額となる場合があります。しかし紹介状の利点は、医療費もさることながら、もともとかかっている病気や、お困りの症状の経過や検査結果などいろいろな情報をあらかじめ得られること

です。問題となっている点を早くみつけ、焦点を絞って対応できますし、検査の重複を避けることもでき、結果として早く診断や治療にたどり着くことができますので、紹介を受ける医療機関にとって、ひいては患者さんにとっても最大の利点となります。

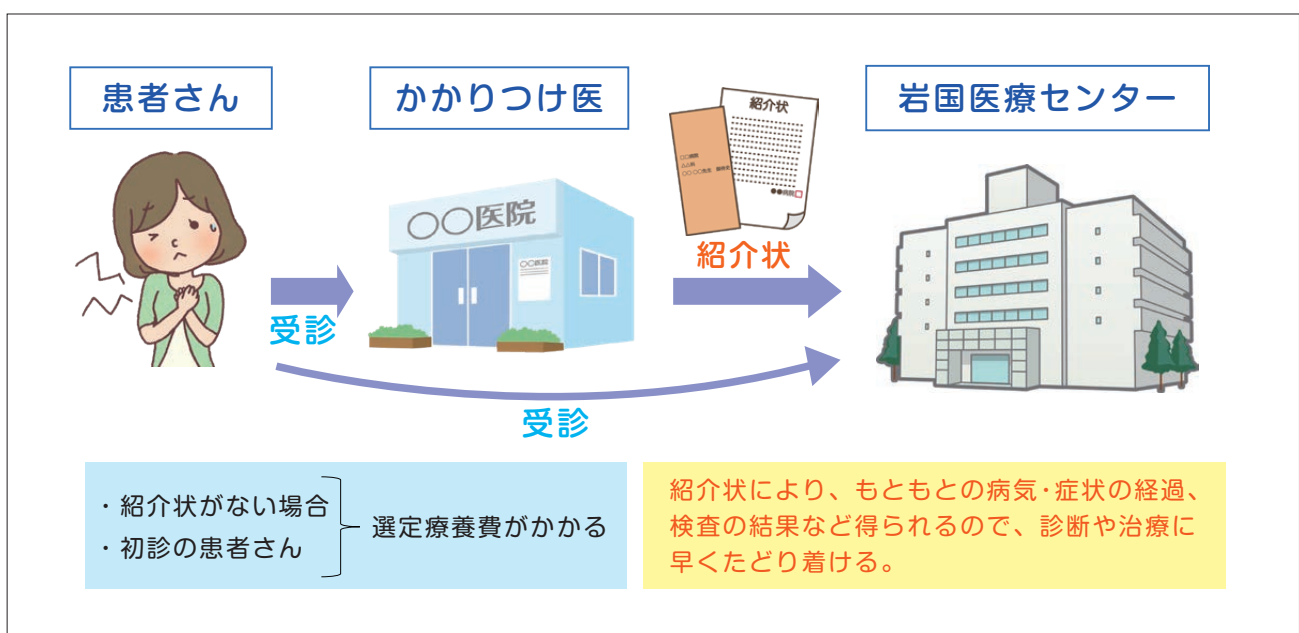
今までかかりつけの先生を持たれていない健康な方も、ぜひかかりつけの先生を持っていただき、日ごろの健康管理を行っていただければと思います。



## まとめ

いろいろな症状があり、どの診療科を受診したらよいか分からない時に、まずは当院受診の前に、あらかじめかかりつけの先生とご相談され、紹介状を作ってもらうことをお勧めいたします。かかりつけ医と病院が連携を取ることで、お互いの役割分担も可能となり、結果的に診察を受ける皆さんの利益につながります。

病気を知ることとともに、病院の上手なかかり方を知っておくことも重要ですので、この記事がその一助となれば幸いです。





# 7階西病棟紹介

7階西病棟は、主に消化器内科、肝臓内科の患者さんが入院されます。

7階西病棟  
看護師長  
中尾 美幸



がん患者さんが多く入院されるため、私たち看護師は、患者さんの治療方針について医師からの説明に同席させて頂き、患者さん・ご家族が安心して治療が受けられるよう支援しています。治療や今後の生活について不安があるときは、気軽に看護師にご相談下さい。

治療方針が決まると、抗がん剤治療が始まります。当病棟で行っている抗がん剤治療についてお話しします。

① 抗がん剤治療が開始になる際は、患者さんに安全に抗がん剤治療を受けて頂くために、抗がん剤治療中の注意点や副作用について、パンフレットを用いてわかりやすく説明を行っています。

② 初回の抗がん剤治療導入時には、薬剤師からも抗がん剤治療についてのスケジュールや抗がん剤について説明を行っています。



③ 抗がん剤の投与中は、院内で専門的な研修を受け認定された院内認定がん化学療法看護師が患者さんの全身状態の観察や薬の副作用等の観察を行っています。特に過敏反応の観察、悪心、嘔吐、下痢、末梢神経障害等を観察し、速やかに対応できるように努めています。

④ 抗がん剤投与後、味覚障害や口内炎の副作用が出現し、食事が減少することがあります。その場合は、栄養士に介入を依頼しています。

栄養士が食事内容について患者さんの嗜好を聞きながら患者さん個々に適した食事(愛宕食)を提供しています。食事があまり進まない患者さんには、栄養補助食品がありますので、お申し出ください。(図1)



⑤ 外来での抗がん剤治療に移行する際は、患者さんが安心して外来での治療が継続できるよう外来看護師と連携し、外来での抗がん剤治療についてのオリエンテーションを行っています。

抗がん剤1回目の治療後2~3週間後から脱毛、爪、皮膚の変化が始まります。ウィッグ、帽子、爪に優しいマニキュアも外来化学療法センターにありますので、ご相談ください。



現在、当病棟の看護師11名が院内認定がん化学療法看護師の資格を取得しています。患者さんに安全に治療を受けて頂けるよう、今年2名の看護師が院内認定がん化学療法看護師の資格を取得するため研修に参加しています。

私たち看護師は、退院後も患者さんが安全に生活の質を維持できるよう、医師・医療ソーシャルワーカー・薬剤師・栄養士等で話し合い、患者さん・ご家族の思いを尊重した支援が行えるよう取り組んでまいります。

【図1】



(カレー)

## 愛宕食

抗がん剤投与後味覚障害や食欲不振等を考慮して作成した食種です。味が濃いめで食べやすいのが特徴です。

## 経口栄養補助食品

個々に応じ経口栄養補助食品を提供しています。

### ●カロリーメイトゼリー

215g (200kcal)

使用目的：食事摂取量不良で必要量が確保できない場合、ハーフ食にして付加



### ●果物の栄養

125ml (75kcal、亜鉛11mg)

使用目的：褥瘡等創傷治療目的で微量元素を付加したい場合



# 安心して自宅療養が送れるように

地域医療連携係  
医療社会事業専門員 西田 歩未



緩和ケアセンターが再開して半年が経過しました。緩和ケアセンターでは、外出・外泊をされる方、自宅へ退院される方もおられるため、入院中の患者さんやご家族から自宅療養に関するご相談をいただきます。

今回は、住み慣れた家で安心して療養したいという患者さんやご家族を支えてくれる、地域の資源をご紹介します。

## ～介護保険サービス～



訪問介護（ホームヘルプサービス）、訪問看護、訪問入浴、訪問リハビリテーション、福祉用具貸与、特定福祉用具購入、住宅改修などの利用ができます。

（※利用するためには市町村役場で申請手続きが必要です。また、外出・外泊の場合は利用できません。）



## ～訪問看護～

医師の指示のもと看護師が自宅を訪問し、心身の健康状態や療養・介護の状況などを総合的に判断し、必要なケアや医療処置を行います。

（医療保険で利用の場合、外出・外泊時利用可能です）



## ～訪問診療・往診～

訪問診療とは、通院が困難な患者さんの自宅へ医師が定期的に訪問し、計画的に診察や治療・健康管理等を行います。

往診とは、突発的な病状の変化に対して緊急的に医師が患者さんの自宅へ訪問し診療を行います。



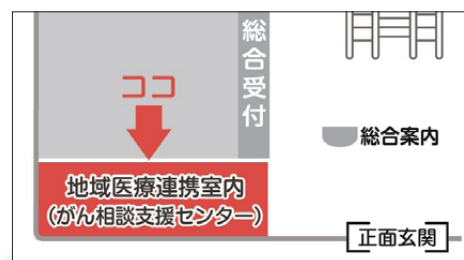
他にも様々な地域資源があり、患者さんの病状や、患者さん・ご家族の生活スタイルに合わせて希望を伺いながら、関係機関との調整を行っています。胃ろうや点滴・酸素・痰の吸引等の医療行為、また痛みの緩和のために鎮痛剤が必要な方でも家に帰ることができます。

一人ひとりの望まれる『生き方』や『このようにしていきたい』というお気持ちを尊重しながら、『少しでも家で過ごしたい』という想いを叶えられるように、一緒に考えていきましょう。

## 『がん相談支援センターはこちら』

地域医療連携室内に「がん相談支援センター」を開設しています。看護師や医療ソーシャルワーカーがお話を伺い、一緒に考え、患者さんやご家族をサポートいたします。

月～金 8：30～17：15（土日・祝日・年末年始を除く）



# 院内ソフトボール大会に参加して



救命救急センター  
看護師

森 柗人



2023年11月4日(土)、愛宕スポーツコンプレックスにて「岩国医療センター院内ソフトボール大会」が開催されました。

今回私は、外来、ICU、救急病棟に勤務する医師、看護師の混合チームで初めてソフトボール大会に参加しました。大会前にはキャッチボールやバッティング練習を行い本番に備えました。試合当日は天候にも恵まれとてもいい環境でプレーすることができました。

大会は6チームが参加していました。初戦では、先制することができ守備で良い流れを作り勝つことができました。2回戦でも1回戦同様、先制点をとることができそのままの流れで勝ち、予選1位通過で決勝戦に進むことができました。



成績表

ブロック	チーム名	勝数	失点	得点	予選順位
あ	A ブルー ノリダー	1	22	22	2
	B ワンルーム投資撲滅委員会	1	23	15	3
	C マイルド センプスターズ	1	15	23	1
い	D 整形・リハビリチーム	1	27	36	2
	E 救急宮内デストロイヤーズ	2	24	27	1
	F ROOKKES	0	35	23	3

決勝戦では思い通りにバッティングができず、相手チームにも先制点を取られてしまい良くない空気が流れていたのですが、全員で応援することで一致団結でき打線が繋がり逆転優勝することができました。

今回大会に参加したメンバーは初心者の方も多く上手いかわないこともありましたが、全員で励まし合いながら楽しくプレーすることで優勝することができました。

今回のソフトボール大会で経験したことを職場で活かせるように励んでいきたいと思えます。



## リーグ戦の順位決定方法

- ① 勝数の多いチーム
- ② 失点の少ないチーム
- ③ 得点の多いチーム
- ④ ①～③が同じだった場合は、各チーム5名のジャンケンで3名が勝ったチーム



## 最終順位

- 1位 救急宮内デストロイヤーズ
- 2位 マイルド センプスターズ
- 3位 整形・リハビリチーム
- 4位 ブルー ノリダー



## 岡山医院



院長

**岡山 智亮**

(おかやま ともあき)



### 医院の特徴

本院は岩国市に前院長が開業し40年となります。前院長が2022年末で引退しましたが、引き続き小さなお子様からご高齢の方まで幅広く地域の皆様の健康の向上に貢献したいと考えています。

まずは「なんでも診る」ことをモットーに気になる症状を気軽に相談できる、患者さんにとって身近な存在であることを目指しています。

**趣味** 料理

**特技** お酒を飲みながらおいしい料理を食べること

**一言** いつも岩国医療センターの先生方には大変お世話になっております。ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが今後ともよろしくお願いたします。

### 対応可能な検査

レントゲン検査、超音波検査、血液検査、心電図検査、24時間ホルター心電図、呼吸機能検査、各種感染症迅速検査キット



### 診療で大切にしていること

できる限り自分の疾患・状況・治療に対して理解して帰ってもらえるようわかりやすく説明することを心がけています。また、小さなお子様をお育ての保護者の方や、ご高齢の方の日常生活をサポートされている介護者の方からのお話にも耳を傾け、体調面の不安や気になる点について安心して帰っていただけるよう心がけています。



待合室

**所在地** 〒741-0072  
山口県岩国市平田6丁目51-16

**電話** 0827-32-2288 **FAX** 0827-32-7070

**診療科目** 内科・小児科

**休診日** 木曜・土曜午後、日曜、祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	○	休	○	休

※ 14:00~15:00 健診、予防接種、往診のみ





# 謹賀新年

本年もよろしく  
お願いいたします



## 今月の表紙：病院周辺

岩国医療センター周辺は、絆スタジアムなどの野球場や競技場があるスポーツ施設「愛宕スポーツコンプレックス」、また「ふくろう公園」などの市民の憩いの施設があり、市民が利用できる他、さまざまなイベントも行われています。表紙写真は、ふくろう公園で行われた岩国市消防出初式（2023年）の様子。

## 新任医師・レジデントのご紹介 *New doctors*

令和5年10月に着任した医師を紹介します。（順不同）

①趣味・特技 ②自己PR・メッセージ



循環器内科 レジデント

（ちかま しゅんすけ）  
近間 俊介

- ① 音楽鑑賞 ② 岩国の医療に貢献できるよう尽力します。よろしくお願いいたします。



産科婦人科 レジデント

（はなや ともみ）  
花谷 智美

専門領域：産婦人科一般

- ① 音楽鑑賞、旅行 ② 岩国の医療に貢献できるよう精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。

## 看護学校継灯式

### 岩国医療センター附属岩国看護学校 第77回生 継灯式



2023年11月10日（金）、看護への決意を誓う『ナイチンゲール誓詞』とともに継灯式が行われ、看護の道への一歩を踏み出すことができました。



## バードウォッチング



### 『～幸せを運ぶコウノトリ～』

記：外来予約センター  
浜田千代子

日本において、野生のコウノトリは昭和46年に絶滅しましたが、それ以前から行われていた保護・増殖・野生復帰への取り組みにより、今では野外の個体数も増えてきました。

（2023/8/31 現在 383羽）

そんなコウノトリ2羽が岩国の蓮田にもやってきました。



右の写真と同じオスを別の角度から



香川県生まれのオスと兵庫県生まれのメス（いずれも春に生まれた若い個体）